

平成 25 年度 第 10 回 市長と語ろう！タウンミーティング 議事録

開催日時 平成 25 年 7 月 14 日（日） 午前 10 時～11 時 30 分

開催場所 市民センターいわま

参加者 市民 20 人

《フリートーク（意見交換）》

- 1 今後の人口減少への対策はあるのか
- 2 長沢地区のすずらん群生地について
- 3 弁天池周辺の水路整備をしてほしい
- 4 高速バスの再開と岩間駅周辺のバスの運行について
- 5 地域交流センター内にボランティアセンターを設置してほしい
- 6 下安居地区の交差点改良について
- 7 市民実感度調査の結果について
- 8 岩間地区にもギャラリーを整備してほしい
- 9 地域ポイント制度の還元メニューについて
- 10 市民の人材育成について
- 11 病時保育の対応について
- 12 愛宕山の猪駆除について
- 13 婚活支援について

《内容》

1 今後の人口減少への対策はあるのか

【意見等】

笠間市は人口が減り続けているが、空き家も増えている。老老介護や孤独死の問題もある。今、取り組んでいる総合計画のとおりにならないかもしれないとなった時に、今後の人口減少も踏まえた対策を聞きたい。

【回答】

少子高齢化、人口減少の対策については、笠間市のみならず今の日本が抱える大きな課題です。

まず、笠間市の総合計画については 10 年構想で作成しています。内容については、5 年単位で見直しをしますが、毎年事業ごとの見直しも行っています。

この総合計画を作った当時は、人口は横ばいで増加していくことはなくても、当時の人口くらいは保てると思っていました。しかし、人口減少は予想よりも早いスピードで進んでいます。減っていく人口に合わせて、今後は行政のあり方も考えなければなりません。人口が増えていたときに、施設をどんどん増やしていくわけにはいきません。今後は、公共施設の再編が必要です。その際には、施設を閉鎖していくなど、今まで受けていたサービスが、受けられなくなることがあると思います。人は今まであったものやサービスが無くなると不便を感じますので、皆さんにご不便をかけることがあると思いますが、ご理解、ご協力をお願いしたいと思います。

次に、地域において、支援が必要な高齢者をどのように支えいくかについて考えていかなければなりません。行政としては、自分のことは自分でできる元気な高齢者の方は、身の回りのことは自分でやっていただきたいと思っています。

2 長沢地区のすずらん群生地について

【意見等】

長沢地区のすずらん群生地についてですが、6 月 18 日に生物調査をしたら、貴重な生物がいることが分かった。しかし、長沢地区には、最近、工事用の赤いビニール（篠竹に赤いビニールがあり、番号が入っている）が張られている。現在、工事を進めているのは環境保存のためなのか。

また、自然公園には 1 種・2 種があるが、それを書いた地図は見せてもらえるのか。

【回答】

市で事業をやっている場所ではないので、民間が測量していると思われます。後日、確認して連絡します。

自然公園の地図は環境保全課にありますので、ご相談ください。

3 弁天池周辺の水路整備をしてほしい

【意見等】

弁天池から流れる川と市からの水が流れてくるところを1本の川にして欲しい。土砂掃除などに半日かかってしまう。また、虫がわいてくるので蓋を掛けるなどしてほしい。

【回答】

弁天池東側の水路は、近くの工場でも使用していますので、お話があったことを伝えます。蓋掛けについては、周辺の方と協議してすすめます。

4 高速バスの再開と岩間駅周辺のバスの運行について

【意見等】

岩間駅から国道355号への道路が開通するので、高速バスを再運行してほしい。また、岩間駅周辺のバスの運行についても検討してほしい。

【回答】

以前の高速バスは、笠間→友部→岩間→東京で走っていましたが、東京までの時間がかかるという理由で、利用者が減り、採算が取れなくなったため、やめてしまいました。しかし、昨年、笠間→秋葉原間の高速バスを開通しましたが、平日の利用者が少なく、採算はギリギリです。また、益子までの足を確保するため、関東やきものライナーを始めましたが、こちらはけっこう利用者がいます。

岩間→友部間はバスより電車の方が早いと思います。民間ですと営業利益が基準になりますので、市内のバス運行の要望があったことは伝えますが、難しいと思います。他市町村の路線バスは、ほぼ赤字運営で、市が補填しているケースが多いです。

5 地域交流センター内にボランティアセンターを設置してほしい

【意見等】

ボランティア団体は24団体もあるので、図書館や社会福祉協議会のボランティア団体も同じ部屋を使うとなると、とてもせまい。地域交流センターの建設計画があるが、そのなかにボランティアセンターの設置をお願いしたい。

【回答】

岩間駅の西側に交流センターを設置する予定はありますが、健康づくりとしての拠点やウォーキング者向けの観光施設という計画でいます。しかし、詳しい設計は地元の方々と協議していきたいと思います。地域のためにプラスした方がいいものがあれば、取入れていきたいと思っています。しかし、全部の機能を集約するわけではなく、既存の施設はできるだけ活用していきたいと思っています。

6 下安居地区の交差点改良について

【意見等】

なべや（下安居地区）の交差点は、県流通道路の取付道路にと考えているそうだが、今後どのようなになるのか。

【回答】

新たにバイパスを造るのは時間がかかるので、交差点改良を考えています。すぐには、難しいですが、交差点改良を県に要望しており、測量調査の予定もあります。

7 市民実感度調査の結果について

【意見等】

広報かさま5月号に市民実感度調査の結果が掲載されていたが、そのなかで、「住み続けたい」

という10代は33%しかいない。「なぜこういう結果になったのか」をもう一步踏み込んで深く考えて欲しい。小中学生や若者の声、もちろん年寄りの声も聞いて対応してもらえれば「住みよいまち」になるのではないかな。

【回答】

市民実感度調査は、1,000人を対象に行い、約400人の回答がありました。この調査で、今後の事業に取り組むうえで、参考になるところもありますし、何でこんな回答なのかと思うところもあります。今後、その対策を考え、議論し、政策につなげていくことは必要だと思っています。外部から意見をいただくなどして、若い世代の方々にも、地元へ愛着をもってもらいたいと思っています。

8 岩間地区にもギャラリーを整備してほしい

【意見等】

岩間地区には、笠間地区のような焼き物などのギャラリーがないので、作ってほしいです。

【回答】

よく議論していきます。

9 地域ポイント制度の還元メニューについて

【意見等】

地域ポイント制度について、還元メニューに施設利用の割引なども入れてほしい。

【回答】

地域ポイント制度については、ポイント付与の対象や還元内容について、いろいろなご意見をいただきます。制度については、一年単位で見直していきますので、ご意見として伺います。

10 市民の人材育成について

【意見等】

笠間にはたくさんの計画があるが、市民はそれをわかっているのか。県では「明日の地域づくり」という制度があり、政策を考える核となる人々を育成している。笠間市も政策を知る機会や広い年齢層で考えられるような制度を作ってみてはどうか。岩間地区と友部地区の間の花壇がきれいになったが、市の職員がやっているのだから、時間給で考えるといくらの花壇整備になるのかと思う。市民が行うようにできないのか。

【回答】

どういう形がいいかは、すぐに出てきませんが、ご提案のような方々のご協力いただけるとありがたいです。しかし、核となる方というと、区長さんや民生委員さんなど、すでに行政からいろいろとお願いしている方もいらっしゃいます。ご提案の趣旨は分かりますが、同じ方々にばかり役割が増えてしまうことも考えられます。

11 病時保育の対応について

【意見等】

子どもが保育園で熱が出ると、すぐに電話がかかってくるので、迎えに行かなければならない。平日は保健センターで保育対応し、土日にも医師に待機してもらおうなどしてほしい。

【回答】

病後時保育は対応していますが、発症時は感染性がある病気もありますので、保護者に連絡するようにしています。

病時保育は看護師を確保しなければなりません。これは、公立の保育所の役割なのでしょうけれど、公立が近くにない地区は民間を支援するなど、今後の課題としていきます。

12 愛宕山の猪駆除について

【意見等】

愛宕山の猪の駆除はどうなっているのか。

【回答】

猟友会にお願いしていますが、市全体で 30～40 頭を駆除しています。わなも設置していますが、猪は知恵があります。また、捕獲する方も、前ほどは猪の肉が売れなくなりました。

13 婚活支援について

【意見等】

市では、婚活の支援をしているのか。婚活に関する広報をしてほしい。

【回答】

晩婚化の社会に対して大きな課題です。市では直接事業を行っていませんが、農業協同組合やライオンズクラブ等でやっています。場所の提供や広報には協力しています。